

内野・五十嵐まち協だより

第5号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 平成29年10月

平成29年度 内野・五十嵐まちづくり協議会総会を開催

区政懇談会で「空き家問題」と「商店街活性化」について意見交換



昨年10月31日にオープンした「内野まちづくりセンター」を拠点に、内野・五十嵐まちづくり協議会が29年度の各事業を展開しています。

5月25日、内野・五十嵐まちづくり協議会平成29年度第1回総会を開催しました。新しい西区笠原区長他18名の来賓者とまちづくり協議会の役員28名の総数46名。総会に先立ち、西区「区政懇談会」が行われました。

懇談会では、かねてから内野地区での懸案事項である「空き家問題」と「商店街活性化」の取り組みについて活発な意見交換が行われました。特に空き家問題については、行政と地域が連携して取り組んでいくことで確認をしました。総会では、以下のような内容で協議・承認が行われました。

- 平成28年度の事業報告と決算
- 平成29年度の事業計画と予算
- 新役員4人の紹介と承認
 - ・事務局長＝山中清蔵氏
 - ・文化・スポーツ部長＝青柳和洋氏

- ・まちづくり部長＝長谷川西雄氏
- ・監事＝山口稔氏(五十嵐3の町自治会長)

- 新規加入2団体の紹介と承認
 - ・ドリームタウン五十嵐2の町自治会
 - ・子育て支援団体「虹の部屋」

これらの課題とは別に、内野広通町自治会の小泉会長より、内野小学校の「ひまわりクラブ」の運営に関して現状報告が行われました。その内容は、

- 現在「ひまわりクラブ」として使われている2部屋のうちの1部屋は定員の170%を越えている
- 劣悪な環境を改善する必要がある

とのことでした。

協議の結果、まちづくり協議会の田村会長ほか関係者で西区長、内野小学校、こども未来課へ陳情を行い、早々に改善していただくようお願いいたしました。

なお、総会で継続案件であった「29年度市民運動会」は、定例役員会議で協議の結果、本年度行わないことが決まりました。

うちのを
きれいに!

「内野一斉クリーンデー」に 1450人が参加

6月11日、「うちのをきれいに!」を合い言葉に、内野地区の環境美化活動の一環として「内野一斉クリーンデー」が開催されました。まちづくり協議会に属している15の自治会の住民が参加して、地域のゴミ拾いや雑草取りを行うもの。今年は1450人もの人たちに参加いただきました。

「今年は、昨年のおよそ2倍の皆さまから参加していただき、地域のゴミ拾い、草取りなどできれいにさせていただきました。ありがとうございました。」(生活環境部部長・児玉哲夫さん)

※新潟市の補助金を
受けて活動しました。

なお、7月17日には、夏の海水浴客に対応するため、五十嵐2の町、五十嵐3の町の海岸清掃も行いました。ご協力ありがとうございました。



猪爪彦一絵画展 (4月15日～4月30日)

郷土(内野)で初めての
個展を開催

アート
in
うちの

小林清則漆工芸展 (5月28日～6月30日)

変幻自在、独自の技術で
個性的な作品を生み出す

内野盆踊り大会 (7月30日) 昔なつかし、盆踊りに酔いしれる

7月のはじめから内野中学校、内野まちづくりセンターで盆踊りの練習を開始。7月30日(日)、午後7時から上大神宮で「内野盆踊り大会」が行われました。盆踊りがある町には、昔ながらの人情や人のつながりが残っています。子どもからお年寄りまで300人が参加。歌って踊って、盆踊りに酔いしれました。

※新潟市の補助金を受けて活動しました。



うち
D
夏祭

夜店まつり (7月29日) 品切れ続出で大盛況

新潟西商工会・商業部会の主催で平成25年から行われている子ども向けのイベント。商業部会所属の店が参加して焼きそば、たこ焼きなどの店や輪投げ、射的などのコーナーを設けました。参加者は650人、品切れの店も出るなど、大盛況でした。



猪爪彦一さん(66)は、詩的で幻想的な油彩画で知られる内野町出身の画家。これまで県内外で活躍してきましたが、4月、内野まちづくりセンターで初めて個展を開きました。

「身近な町の人にも見てもらえるよう、親しみの持てる作品を15点ほど展示しました。大勢の方に見ていただき、ありがとうございました」(猪爪さん)

猪爪さんは、10月27日～11月4日まで、第2回の個展を開催する予定です。

※新潟市の補助金を受けて活動しました。



小林清則さんは内野の小林仏壇店の4代目当主。仏壇の塗りの技術からヒントを得た「塗り」と「磨き」の技術で個性的な漆器を生み出す新潟漆器の職人です。今回の工芸展では、盃、汁椀、各種の器、ボールペンなどの作品を展示。漆が竹や金属に変身する様子は、6月13日放送のNHKBSプレミアム「イッピン」で全国に紹介されました。

「これからも、独自の技術にさらに磨きをかけて新境地に挑みます」(小林さん)



夏休み 子ども映画劇場 (8月1日) 「夏休みの思い出作り」に150名が参加

子どもたちを対象にした夏休みの子ども映画上映会。プログラムは「そくそく村のオバケたち2」、「子ども動物劇場」、「りゅうの目の涙」など3本(1時間半)。

「子どもたちに夏休みの思い出をと企画した上映会。何人来てくれるのか心配しましたが、150名の子どもたちが来てくれました。おじさんまたやってねと言葉をかけてもらい、一安心しました」(福祉部部長・原常廣さん)

※西区社会福祉協議会の助成を受けて活動しました。



5の
E
祭り

うちのDEビアガーデン (8月5日) バンド演奏、フラダンスで盛り上がる

新潟西商工会・青年部の主催。今年からまちづくりセンター駐車場で、内野商店街、新大前近辺のお店が出店しました。参加者は500人、ビール片手にアトラクションのバンド演奏やフラダンスを楽しみました。



● まちづくり協議会

平成28年度決算

収入 3,192(千円)
支出 3,069(千円)
繰越 123(千円)

● 市民大運動会

平成28年度決算

収入 898(千円)
支出 0(千円)
繰越 898(千円)

平成29年度予算

収入 898(千円)
支出 898(千円)

● 指定管理料

平成28年度決算

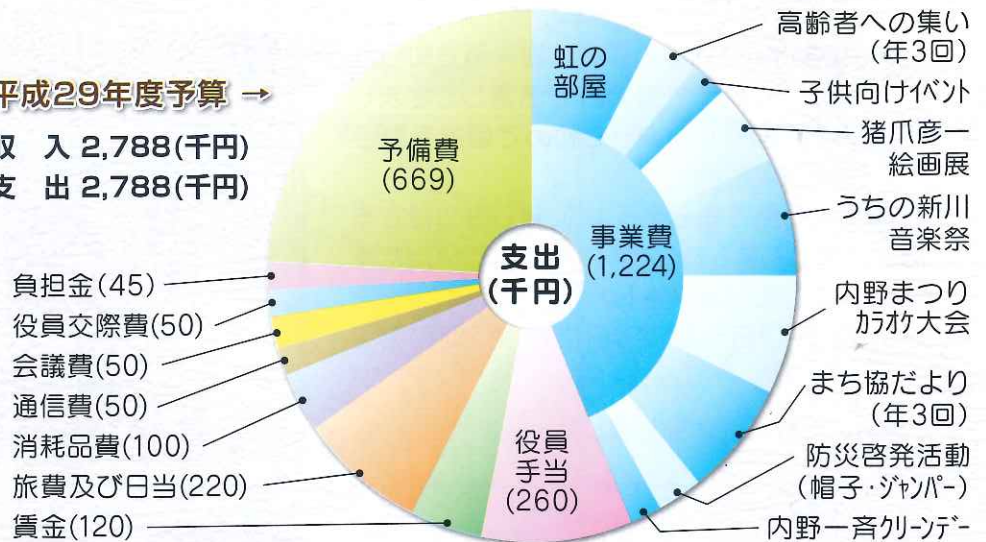
収入 2,215(千円)
支出 1,814(千円)
繰越 401(千円)

平成29年度予算

収入 5,835(千円)
支出 5,835(千円)

平成29年度予算 →

収入 2,788(千円)
支出 2,788(千円)



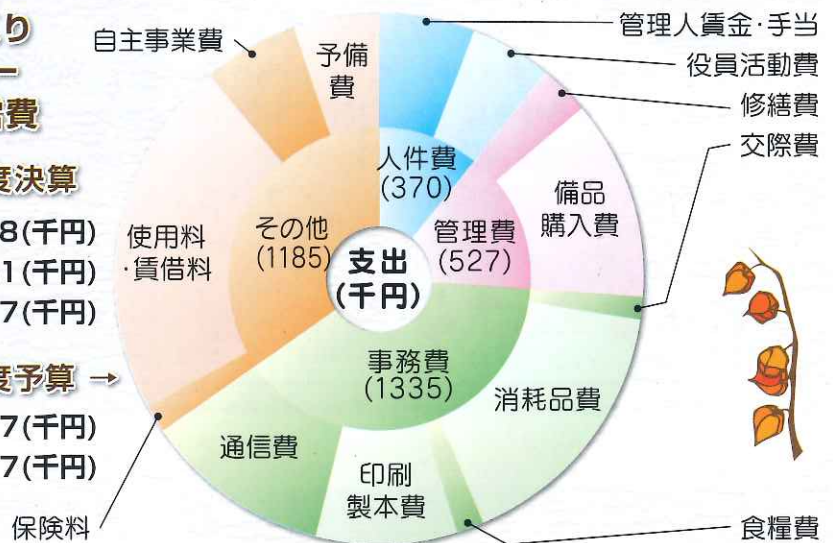
● まちづくりセンター 管理運営費

平成28年度決算

収入 1,348(千円)
支出 931(千円)
繰越 417(千円)

平成29年度予算 →

収入 3,417(千円)
支出 3,417(千円)



ご参加ください!

これから行われる「まち協主催・共催のイベント」

「うちの新川音楽祭」(11月18日)

3年前まで行われていた「静田神社音楽祭」(越後新川まちおこしの会主催)がまち協のイベントとして復活。地元の学校や地域の音楽サークルが参加の予定。

「猪爪彦一絵画展」(10月27日~11月4日)

内野出身の猪爪彦一さんの絵画展。好評につき、秋にも開催します。

「うちのDE月見酒」(10月29日)

地元の蔵本の協力で、内野の銘酒を楽しめます。
主催:新潟西商工会

編集後記



高校までを内野で過ごし、東京で50年暮らして5年前に内野の実家に戻ってきた。つくづく内野はいい町だと思う。川がある、港がある、盆踊りがある、祭りがある、お宮がある、小路が残っている、水がうまい、造り酒屋がある、年寄りが元気だ、うまい食材がある、昔ながらの人情が残っている、JRの駅がある、学園都市だ、ウグイスの声で目が覚める……良い町の条件をこれほど兼ね備えている町はない。内野の人たちは自覚しているのだろうか。「まち協だより」を内野の再認識に役立てる方法を考えてみたい。今号は単なる事後報告、事前告知でなく、ディテール(詳細)にこだわってみました。(古俣慎吾)

※この広報誌「内野・五十嵐まち協だより」は「新潟市地域活動補助事業」を利用して発行しています。